

# 平成27年度授業改善推進プラン 《英語》 西東京市立ひばりが丘中学校

## ●児童・生徒の学力向上を図るための調査(中2)

課題の見られた問題の概要	結果
複数の情報を自分で英文にまとめる問題	7.5%
英語での質問に英語で答える問題	31.3%
長文から必要な情報を取り出す問題	26.5%

## ●調査結果を踏まえた学力等に関わる成果と課題

成果	課題
教科の内容として、外国語表現や学国語理解に関する項目が高かった。	読み解く力に関する内容では、いずれの項目も東京都と平均より低かった。

## ●本校の実態を踏まえた学力等に関わる成果と課題

成果	課題
単語テストやビンゴなど、書くための基礎になる活動を継続して行ってきたことが、外国語表現や外国語理解の結果につながった。	文章は教科書の本文ばかりを扱っていたため、初見の文章を読み取る点で課題が残った。

## ●学年ごとの課題及び改善策等

学年	生徒の実態及び指導上の課題	具体的な授業改善策
1年生	音読や質問に対する返答など、積極的に取り組む生徒が多い。英語を書く力を伸ばし、表現力を身につけさせることが課題である。	コミュニケーション活動を行いながら、既習の文法事項を踏まえ、文章を英語で書く活動を継続的に行い、自分の考えを表現する力を養うようにする。
2年生	英語の文法・語句についての基礎的な知識について身につけることができた。	自分の考えを適切な英語で相手に伝えたり、正しく書いて表現する力を身につけさせる。
3年生	1, 2年の基礎・基本および語句や表現はよく定着しているが、実際の活用場面での使用は練習が必要である。また、進んで発言することが苦手である。	①Drillやパターンプラクティスを用いた反復練習 ②リスニング教材を用いたインプット作業 ③使用場面を意識させた音読 ④英作文テスト等による表現力の確認

## ●学校全体で取り組む内容

<ul style="list-style-type: none"> <li>・語彙から文章を組み立てる活動を学年ごとに到達目標を意識させて計画的に実施していく。</li> <li>・「書く力」の基礎となる語彙力を高める活動として、単語テストやビンゴなどを継続して行う定着させていく。</li> <li>・「聞く力」を向上させるための音読活動を継続して実施していく。</li> </ul>
--